

こども
子供のインターネットバイブル

あんない
案内いたします



おう
かしこい王さま、
ソロモン

ぶん
文: Edward Hughes
え
絵: Lazarus

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick
しゅつばんしゃ
出版社: Ruth Klassen

60話の第22話

www.M1914.org

Bible for Children, PO Box 3, Winnipeg, MB R3C 2G1 Canada

きょか たいん う けぞ ほなし また きょか
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。

日本語

Japanese

ダビデ王は、神さまのとてもよいしもべでした。ダビデが王さまのあいだ、イスラエルの国は、どんどん大きくなっていきました。サウルが王さまだったときの10倍にもなったのですよ。けれどもダビデは、もう長く王さまでいることは、できないようです。



もうすっかり年をとってしまいましたからね。つかれてしまったのです。しかも、病気になるてしまいました。ダビデの命は、もうそろそろ終わりそうです。

1

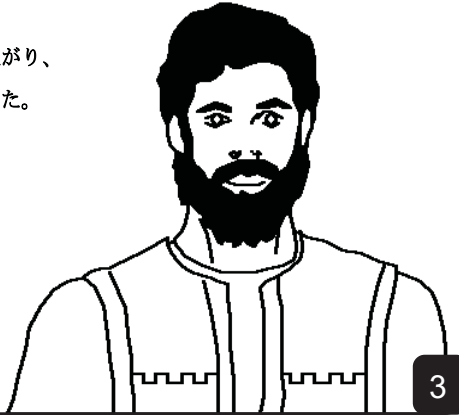


ダビデには、たくさんのむすこがありました。その中のひとりアドニヤは、イスラエルの人々にこう言いました。「今はもう、わたしがここの王なのだ。」と。アドニヤという名は、「わたしの主は、神」という意味ですが、かれは神さまのよいしもべではありませんでした。アドニヤは、お父さんダビデ王が年をとり弱くなっているとわかって、自分のほうが強くなったと思いました。そこで自分が王になろうとしたのです。

でもね、神さまは、ちゃんとほかのことを、計画していらっしゃいました。

2

ダビデのおくさんバテシバは、
かの女のむすこソロモンが、
つぎの王になると信じていました。
そこで、バテシバはダビデに、
アドニヤの悪い計画を話しましたよ。
するとどうでしょう。
病気のダビデは、すぐに立ち上がり、
国のリーダーたちをあつめました。
そしてこの国の人々み
んなにこう言いました。
「次のイスラエルの王は、
ソロモンである。」



3

イスラエルの人々は、みんなダビデが大好きです。かれの言うことは、
正しいと信じました。ですからソロモンは、どちらが王になるかで、
もうアドニヤと争うことはありませんでした。ダビデは、「ソロモン、
神さまがおまえをイスラエルの王にえらばれたのだよ。」と言いました。
こう言ったすぐあとで、ダビデはとうとう亡くなってしまいました。



4

ダビデが亡くなるまえ、かれはソロモンに、神さまにしたがうことと、
よい王さまでいることをおしえました。「ソロモン、
いつも神さまにしたがって生きていくなだよ。
そうすれば、おまえのすることは、
みんなうまくいくからね。」ダビデの言ったことは、
わたくしたちにも大切なことですね。
こうしてソロモンは、お父さんダビデにつづいて、
王さまになりました。ソロモンの王国は、
だんだんつよく大きくなっていきましたよ。



5

ある夜のことで、ソロモンはゆめを見ました。ゆめの中で、
神さまがあらわれて言われました。「ソロモンよ、
言ってみなさい。わたしは、
あなたに何をあたえよう。
あなたは、
わたしに何がほしいのか。」



6

ソロモンのこたえは、こうでした。「神さま、わたしがよい王さまになれますよ
うに、あなたの知恵をください。何が正しく何が
まちがっているかわかりますように。」

神さまは、ソロモンの
こたえを、たいそう
よろこばれました。



7

そして、ソロモンはのぞんどおり、神さまから知恵をいただきましたよ。
でもね、それだけではありません。

そのほかに、たくさんの宝も、
また人々がかれを信じ、
したがうようにもして
くださったのです。



8

イスラエルの民は、ソロモンがほんとうにかしこい王さまであることは、すぐにわかりましたよ。ある日、2人のお母さんが1人の赤ちゃん

んをつれてやってきました。1人のお母さんが、もう1人のお母さんをゆびさして言いました。「王さま、この人の赤ちゃんは、夜中に死んでしまったのです。」



9

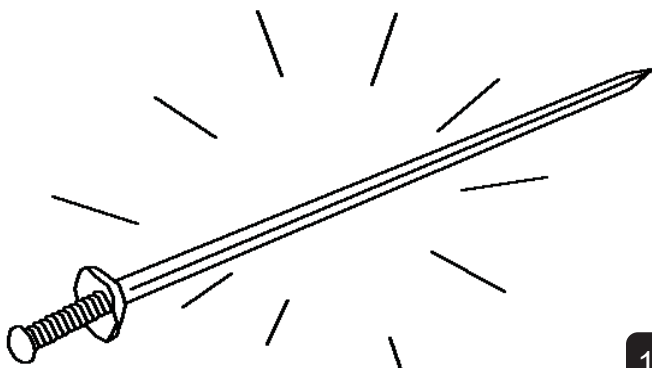
それで、わたしの生きている赤ちゃんを取って、自分の死んでしまった赤ちゃんを取りかえてしまったんです。」すると、もう1人が言いました。「いいえ、

そうではありません。この生きている赤ちゃんは、ほんとうのわたしの子です。」はてさて、ソロモン王は、どうするのでしょうか。いったいどちらが、ほんとうのお母さん？



10

ソロモン王は言いました。「ここに、わたしのつるぎをもってきなさい。」そこで、かれらは、王さまのつるぎをもってきましたよ。さて、みなさん、いったいソロモン王は、つるぎで何をするつもりなのでしょう。



11

それから、王さまは言いました。「さあ、その生きている子を、このつるぎで2つに切ってしまいなさい。その半分は、1人のお母さん、そしてあと半分は、もう1人のお母さんにあたえよう。」すると、1人のお母さんは叫んでいいました。「いいえ、それはやめてください。生きている子は、

かの女にわたしてください。子どもをころさないで！」



12

けれども、もう1人のお母さんは、こう言ったのです。「この子を、わたしのものでも、あなたのものでもないように、つるぎで切って分けましょう。」



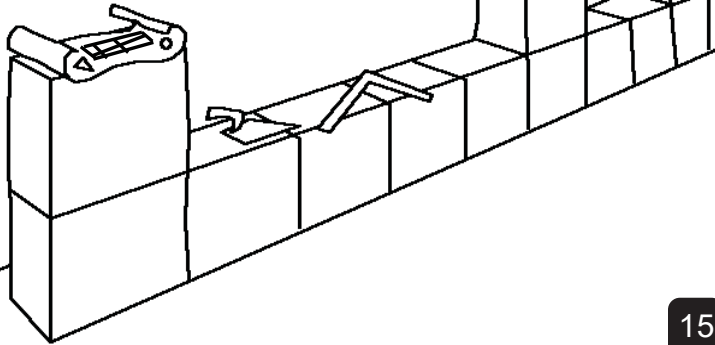
13

そこで、王さまは言いました。「その生きている子を、はじめの女の人にわたしなさい。その人が、ほんとうのお母さんです。」さて、この話を聞いたイスラエルの人々は、みんな思いました。ソロモン王は、なんてえらいのだろうって。神さまが、ソロモンに知恵を与えられ、いつも助けてくださっているんですね。



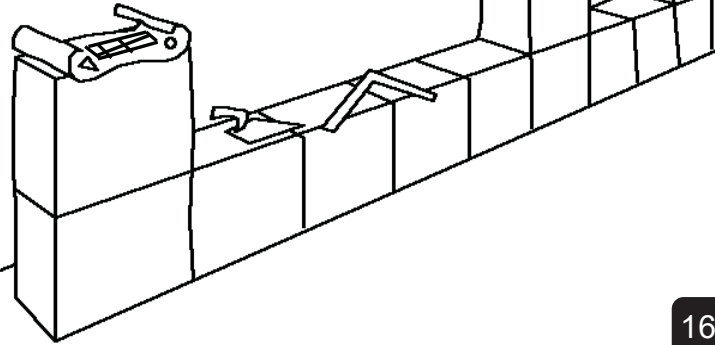
14

イスラエルの人々は、
神さまを礼拝する神でんがありませんでした。
まえに、ダビデが神でんをたてようとした
ことがありましたね。そのとき、
神さまはこう言われました。



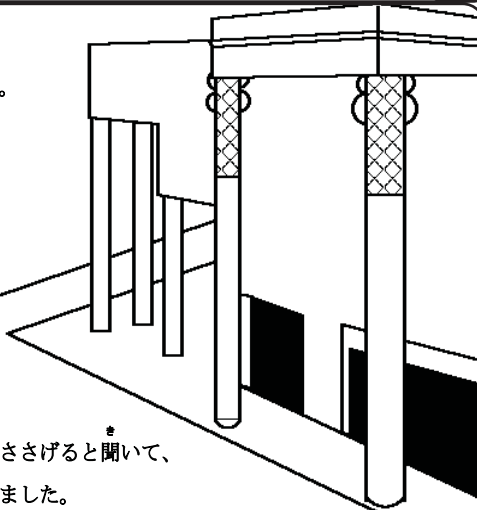
15

「ダビデ、
あなたのむすこがわたしの家をたてるだろう。」
ってね。そこで今、ダビデのむすこソロモンは、
エルサレムにすばらしい神でんをたてはじめ
ましたよ。



16

その神でんをたてるのに、
なんと7年もかかったのです。
でもやっと、
できあがりしました。



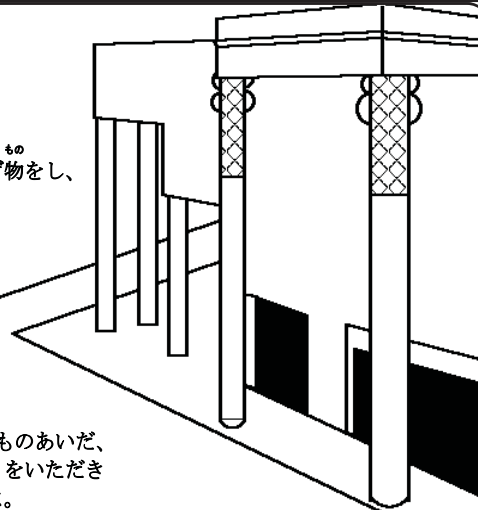
ソロモンが主^{しゅ}にその神でんをささげると聞いて、
たくさんの人があつまってきました。

17

はじめに、みんなで心を
あわせてお祈りしました。
それから王さまも人々も、
よろこんでたくさんのおさげ物をし、

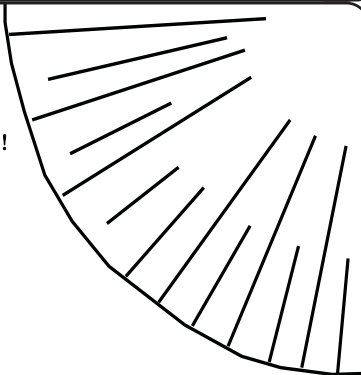


2週間ものあいだ、
ごちそうをいただきましたよ。



18

このあと、神さまはまた、
ソロモンのところにあらわれてやく
そくしてくださいました。「ソロモンよ、
あなたとイスラエルの民を祝ふくしょう！
あなたが、主にしたがって
いるあいだはいつまでも。」



19

ところが、かなしいことにソロモンも人々も、いつのまにか神さまに
したがうことを、すっかりわすれてしまったのです。ソロモン王は、
たくさんのおんなの人とけっこんしました。でもね、そのおんなの人たちは、
神さまがよくないと言われていた人たちでした。神さまを信
じていないおくさんたちは、ソロモンの心を、ごう像を信
じるように変えてしまったのです。ソロモンの心は、
かれの神さまである主からはなれてしまい、
したがわなくなってしまうました。
お父さんダビデは、いつも主だけを信じていたので
すけれどね。



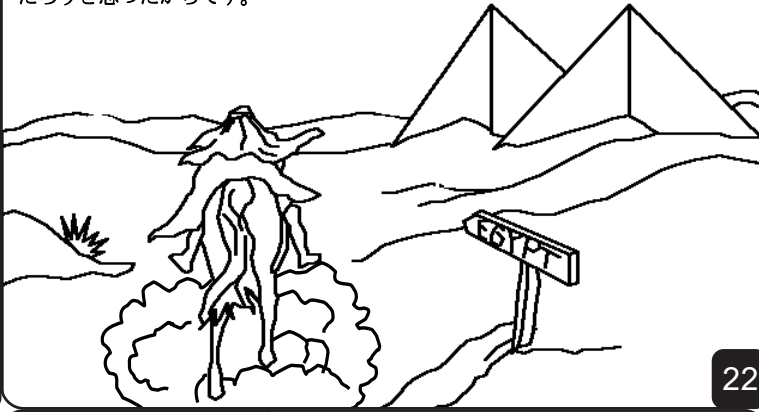
20

ソロモンが、神さまからすっかりはなれている時のことです。
 ソロモンのめしつかいの1人にヤロブアムという人がいました。
 このヤロブアムにふしぎなことがおりましたよ。あるよげん者が、
 かれのところにあらわれて、こんなことを言ったのです。
 「ヤロブアム、神さまは、ソロモンの国を
 12の部ぞくに分けようとされている。」



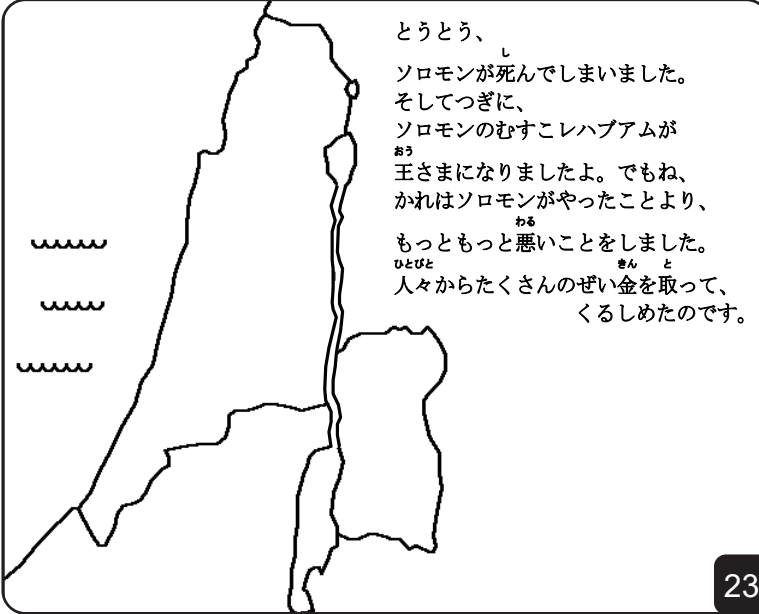
21

そのうちの10の部ぞくは、あなたのものとなるだろう。」
 それを聞いたヤロブアム、大急ぎでエジプトへにげましたよ。
 どうしてって、もし自分がここにいたら、
 ソロモンにころされてしまう
 だろうと思ったからです。



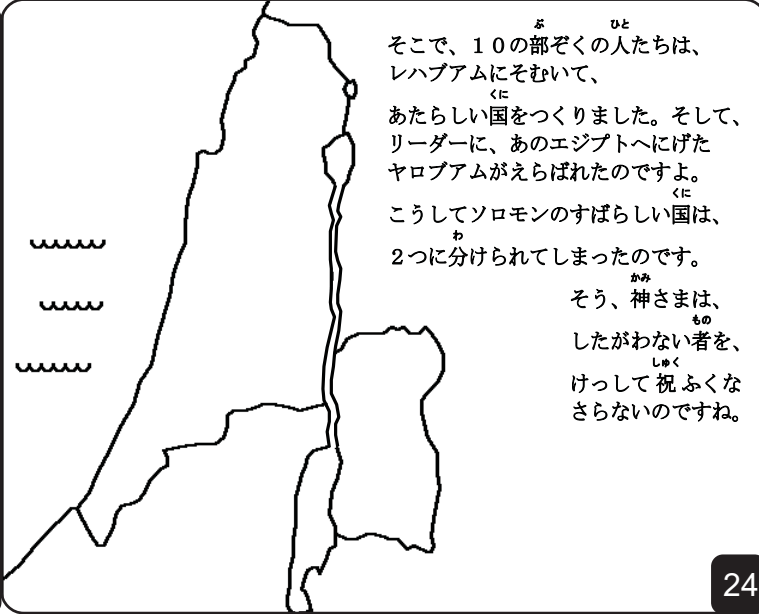
22

とうとう、
 ソロモンが死んでしまいました。
 そしてつぎに、
 ソロモンのむすこレハブアムが
 王さまになりましたよ。でもね、
 かれはソロモンがやったことより、
 もっともっと悪いことをしました。
 人々からたくさんのぜい金を取って、
 くるしめたのです。



23

そこで、10の部ぞくの人たちは、
 レハブアムにそむいて、
 あたらしい国をつくりました。そして、
 リーダーに、あのエジプトへにげた
 ヤロブアムがえらばれたのですよ。
 こうしてソロモンのすばらしい国は、
 2つに分けられてしまったのです。
 そう、神さまは、
 したがわらない者を、
 けってて祝ふくなら
 さらないのですね。



24

かしこい王さま、ソロモン

神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

列王記上 1 章 - 12 章

あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

詩篇 119:130

神さまは、私たちがよくないことをしたことを、しっていらっしやいます。
 神さまは、それを罪とよばれています。罪のむくい、死です。

神さまは、私たちをとても愛されたので、み子イエスさまをこの世におくってくださいまし
 た。そして、イエスさまが十字架で亡くなられることによって、私たちの罪をとってくだ
 さったのです。イエスさまは、よみがえられ天国へ
 もどられましたね！ですから、今、神さまはあなたの罪をゆるしてくださいます。

もし、あなたがあなたの罪からはなれたいなら、神さまにこう言ってください。
 愛する神さま、私は、イエスさまが私のために亡くなってくださり、よみがえって、今また
 生きていらっしやることを信じます。どうか、私のこころの中に入り、罪をゆるしてください
 さい。それで、私は今、あたらしい命をいただくことができます。そして、いつまでも、あな
 たといっしょにいることができるのです。あなたの子として、生きることができますよう、
 たすけてください。アーメン

ヨハネによる福音書 3 : 16

まいにち、聖書をよみ、神さまと、おはなししましょう！